JAうつのみや

アグリジャンプ

10
2026 October
no.343

❷ 農Like!農Life!
❸ HOT NEWS! 若手生産者 exchange meeting
❹ 特集 営農相談員紹介
❻ JA news&Topics
❿ 営農情報 ⓫ 女性組織 Report ⓬ レシピ／直売所情報
⓭ 健康百科／資産管理講座 ⓳ 事業所だより



Instagram

公式HP



JAうつのみやイメージキャラクター
ジャンプくん



耕そう、大地と地域のみらい。

農Like!農Life!

熱意ある農業者を紹介

受け継いだ想いを胸に、自分の農業を築く



Q 就農したのはいつですか。就農したきっかけを教えてください。

A 2018年に就農しました。それまでは、高速道路の維持・管理を行う会社に勤めていました。実家は農家でしたが、25、26歳を過ぎるまでは、自分が農業をするとは考えていませんでした。年齢を重ねながらも、米や麦などの栽培を続ける父の姿を見て、「俺がやらないと」と思う一方で、農業で安定した収入を得られるのか分からず、なかなか踏み切れずにいました。そんなとき、先にトマトで就農していた妻から「一緒にやろうよ」と声をかけられたことがきっかけとなり、就農を決めました。就農当初はサツマイモを栽培していました。

Q 現在、苦労していることはありますか。

A 2024年に父から経営を完全に引き継ぎ、これからいろいろと教えてもらおうと思っていた矢先に、父が亡くなってしまいました。これまでは、まず父が刈り始め、乾燥・調製した状態を見てから刈り取り時期を判断していました。目で見て判断する感覚や経験がまだ身についておらず、難しさを感じています。言葉にしたり、数値化したりできることだけでなく、一緒に作業をしながら、父の感覚を身につけたかったですね。

Q 農業をする上で、大切にしていることや心がけていることはありますか。

A ほ場の草が伸びてきたら、すぐに草刈りをするようにしています。父から頻繁に言われていたので、いつの間にか、ほ場の草を気にするようになったのだと思います。管理しているほ場のほとんどは、地域の方から委託された農地です。父が周りの方々から預かっていた農地をそのまま受け継いだので、父のときと変わらず、しっかり管理していくことを心がけています。

Q 省力化や効率化に向けた取り組みを教えてください。

A ほ場の状態を見ながら作業時期をあらかじめ見通し、計画を立てて作業するようにしています。また、6～7年前からドローンを導入し、薬剤散布に活用しています。動力噴霧器を使った散布作業がなくなったことで、以前と比べて作業時間が短縮され、体力的にも楽になりました。

Q 今後の目標を教えてください。

A まずは、安定して栽培できるようになることが目標です。これまで父から受け継いできたものを大切にしながら、自分なりの方法も取り入れ、時代に合わせて変えていければと思っています。栽培のこだわりも、これから少しずつ見つけていきたいです。

半田（はんだ） 勝敏（かつとし）さん(51歳)

北部支所管内

経営内容 水稲、小麦、サツマイモ



パネルディスカッションで意見を交わす講師ら

若手交流 地域農業の未来語る

JAうつのみや若手生産者 exchange meeting

JAうつのみやは8月10日、宇都宮市内のホテルで「JAうつのみや若手生産者exchange meeting」を初開催しました。就農後間もない生産者ら32人が参加し、先進的な取り組みの紹介や意見交換を通じて見識を広めるとともに、地域農業の発展について考えました。

講師3人は、それぞれの経営や地域との関わり方を紹介。上三川町で水稲とイチゴを基軸とした複合経営に取り組む藤田武志さんは、イチゴ栽培に必要なミツバチの生産や緑肥作物の栽培など、資源を生かした経営を紹介。京都府南丹市で水稲などを経営する内藤正仁さんは、田んぼの管理や地域活動を通じて信頼を得ることの大切さを話しました。広島県北広島町で平飼い養鶏などに取り組む岩崎奈穂さんは、米ぬかや酒かすなど、地域の未利用資源を飼料に活用する循環型の経営を紹介しました。

パネルディスカッションでは、「若手生産者が元気な産地を作り発展させていくために」をテーマに意見を交わしました。暑さや草刈りなど共通する課題の他、地域との信頼関係や資源を生かした農業についてそれぞれの経験を語りました。会場からは堆肥の活用や土づくりについて質問が出され、講師らが自身の経験を交えて回答しました。

事例発表では、JAうつのみや青壮年部の杉山司部長が「地域との関わり方について」をテーマに、食育や農福連携、地域貢献活動などを紹介。「商売を長く続けるには信用と感謝が大切」と若手生産者に伝えました。

JAの福田剛営農企画課長は「就農間もない生産者にとって、相談したり気兼ねなく情報交換したりできる仲間は大きな存在。横のつながりをつくり、地域を一緒に盛り上げてほしい」と話しました。

特集

2026年度 営農相談員のご紹介

組合員の「農業の困った」を支える身近な相談窓口

営農相談員は、組合員の営農活動全般に関する総合窓口として、農業経営に関するさまざまな相談にお応えするとともに、地域農業の振興に向けた取り組みを行っています。

現在、各営農経済センターに所属する9人の営農相談員が、2人のブロックリーダーや関係する各部門と連携しながら、組合員の皆さまの営農をサポートしています。

営農相談員の主な活動

①地域農業の安定と発展
地域農業を支える担い手の確保・育成に取り組み、地域農業の安定と持続的な発展を目指します。

②経営相談
組合員一人ひとりの経営実態を踏まえ、農業経営に関する総合的な事業支援を行います。

③新規就農者への支援
就農計画に基づき、計画達成に向けた支援を行うとともに、地域と調和しながら農業を続けられるようサポートします。

④経営改善支援
経営改善計画に基づき、計画の達成に向けて、関係部署と連携した総合的な支援を行います。

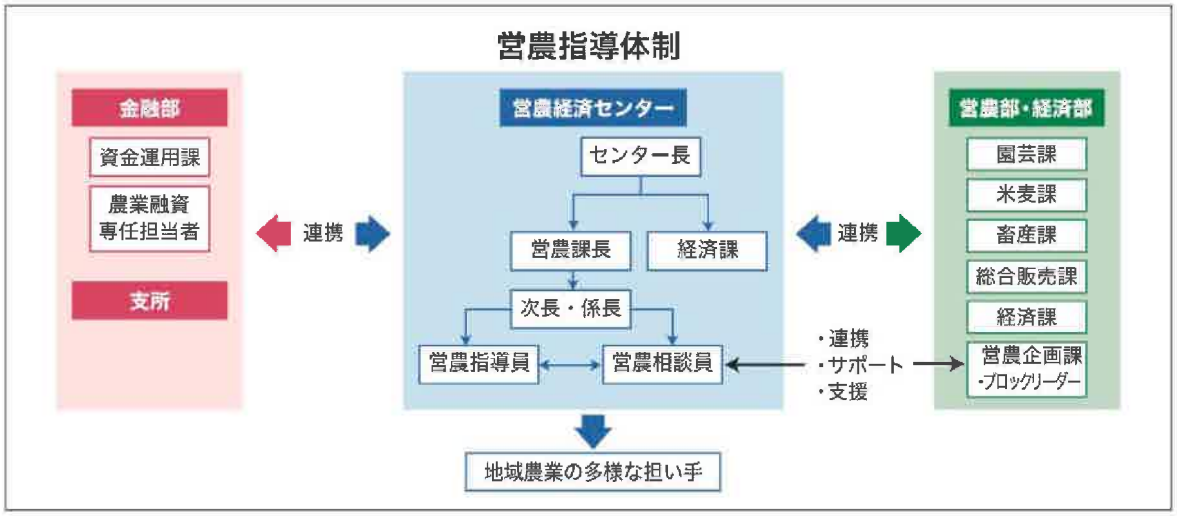
⑤集落営農・農業法人への支援
組織化を支援するとともに、事務負担の軽減や経営の高度化に向けた取り組みを進めています。

2025年度の主な実績

①新規品目の導入・規模拡大　新規品目栽培者　24人／574アール　※大規模法人除く
②経営改善支援　経営改善支援対象者　51人
③新規就農者の確保・育成　2025年度新規就農者　21人
※2025年度の実績に基づく数字です。

営農指導事業

JAでは、組合員の農業所得の増大と地域農業の生産基盤の維持・発展を目指し、
営農相談員を中心に、各部門と連携しながら、さまざまな営農支援活動に取り組んでいます。



日々の営農に関する疑問や経営上の課題など、まずはお気軽に営農相談員へご相談ください。



南部営農経済センター
営農課
永嶋 純也さん

Q 入組して何年目になりますか。また、営農相談員を担当して何年目になりますか。
A 入組して16年目になります。営農相談員は、以前、北部営農経済センターで3年間担当し、現在は4年目になります。これまでの経験を生かしながら、南部営農経済センターの雀宮・豊郷地区を担当しています。

Q 業務で特に心がけていることについて教えてください。
A 「営農課、そしてJAうつのみやの顔」という意識を持ち、まずは自分を知ってもらうことを大切にしています。そのため、日々の業務では訪問活動に多くの時間を充てています。相談を受けた際には、できることはすぐに対応し、すぐに答えを出すことが難しい内容については、しっかり調べて、分かりやすくまとめてからお伝えするよう心がけています。

Q 営農相談員を担当して、うれしかったことについて教えてください。
A 「何年もいる職員みたいな雰囲気を出しているよ」と組合員さんに言っていただいたことが、特に印象に残っています。訪問を重ねる中で、農業の話だけでなく、何気ない世間話やプライベートの話までしていただけるようになると、少しずつ信頼関係を築けているのだと実感します。そうした関係が、より深い相談にもつながっていると感じています。

Q 最後に、今後の意気込みを教えてください。
A まだまだ経験値不足で、がむしゃらに巡回している毎日ですが、困ったときに「営農相談員に聞いてみよう」と、パッと頭に浮かべてもらえる存在を目指しています。私が大切にしている「とことん会ってコミュニケーション」を実践し、農家さんに寄り添いながら、JAと農業の魅力を伝えていきたいです。

営農相談員

南部営農経済センターの永嶋 純也さんと上河内営農経済センターの赤羽 優希さんの2人にお話を聞きました。

Q 入組して何年目になりますか。また、営農相談員を担当して何年目になりますか。
A 入組して5年目になります。現在の上河内営農経済センターに配属されてからは4年になります。入組後2年間は、耕種受検組合の事務局や米麦事務を担当し、その後、営農相談員となりました。営農相談員としては現在3年目となります。

Q 業務で特に心がけていることについて教えてください。
A まずは生産者さんの話を丁寧に聞き、相談内容をしっかり把握することを心がけています。自分だけでは対応が難しいこともあるので、詳しい職員に確認したり、関係機関につないだりしながら、周りの方と連携して支援することを意識しています。

Q 営農相談員を担当して、うれしかったことについて教えてください。
A 病害虫の被害や補助事業についての相談に対応する中で、「相談してよかった」「助かった」と言っていただけたときに、少しでも生産者さんの力になれたことを実感し、うれしく思います。また、一つの相談対応をきっかけに、その後も気軽に相談していただけるようになったときには、信頼していただけたことを感じ、やりがいにつながっています。

Q 最後に今後の意気込みを教えてください。
A まだまだ経験も浅く、日々周りの方に支えてもらいながら相談員業務を行っています。今後も、水稲をはじめ、園芸など幅広い農業知識を身につけ、さまざまな相談に対応できる営農相談員を目指していきたいと思います。どんな些細な相談でも丁寧に対応しますので、農業に関することでお困りの際は、お気軽にご相談ください。



上河内営農経済センター
営農課
赤羽 優希さん

夏ニラ安定出荷へ 作付け品種を検討　JAニラ専門部



現地検討をする参加者

JAニラ専門部は8月3日、上三川町の生産者ほ場で現地検討会を開き、夏ニラの品種「エナジーグリーンベルト」の特徴や栽培上の利点などを共有しました。

JAの担当者は、他品種と比べ抽苔時期がずれるため、夏場の作業性が優れることなどを紹介。また、近年は酷暑が続いている影響で、夏ニラが少ないことが珍しくなくなっている現状に危機感を示しました。今後は夏季も安定して出荷できることが重要として、次年度の作付け品種の検討を促しました。県河内農業振興事務所の担当者からは、10月下旬以降の寒さに備え、ウォーターカーテンを早めに稼働できるよう準備し、保温に努めるよう助言がありました。

2027年産に向け栽培管理を確認　JA玉葱専門部



県河内農業振興事務所の担当者の説明を聞く参加者

JA玉葱専門部は8月4、6日の2日間、管内3会場で栽培講習会と土壌診断事後指導会を開き、部員や関係機関の担当者ら延べ約60人が参加しました。

栽培講習会では、県河内農業振興事務所の担当者が栽培管理のポイントを説明。2027年産に向け、べと病対策や元肥の見直しによる健苗育成などを呼びかけました。また、アグロ カネショウの担当者が土壌消毒について説明しました。

土壌診断事後指導会では、JAグリーンとちぎの担当者が診断書の見方を説明し、診断結果を基に土壌に関する疑問について個人にアドバイスをしました。

抑制作型トマトの管理を確認　JAトマト専門部



抑制作型トマトの生育状況などを確認する参加者

JAトマト専門部は8月10日、宇都宮市のほ場3カ所で抑制作型トマトの現地検討会を開きました。

JA担当者とほ場主が苗の購入日や定植日、栽培概要などを説明した後、参加者はほ場を視察し、生育状況や管理方法などを確認しました。県河内農業振興事務所の担当者は、高温・少雨条件には少量多回数のかん水で土壌の乾湿差を小さくすることや、通路散水で空中湿度を高め、気化熱による昇温を抑えることを助言。葉数管理では地温上昇を抑えながら風通しを確保するよう説明しました。病害虫対策では、コナジラミ類の早期発見・防除に向けた対策を呼びかけました。

農業施策の充実を要望　宇都宮農業協同組合農政対策協議会



佐藤市長（右）に要望書を手渡す佐藤会長

宇都宮農業協同組合農政対策協議会は8月20日、宇都宮市役所を訪れ、佐藤栄一市長に2027年度市農業に関する施策要望書を提出しました。

佐藤俊伸会長は、農業者の所得増大と地域農業のさらなる振興に向け、①担い手支援（補助事業の拡充・予算確保）②生産基盤維持対策③有害鳥獣対策の拡充・強化――の3項目を要望。市の土地利用型農業生産施設等整備事業については、今年から大規模個人農業者も補助対象となった一方、対象者や要件が申請のハードルとなる懸念を指摘し、意欲ある担い手が規模拡大を進められるよう、要件緩和を求めました。

「豊水」適熟出荷を確認　JA梨専門部


目ぞろえをする参加者

JA梨専門部は8月下旬の2日間、4支部ごとに宇都宮市の各会場で梨「豊水」出荷目ぞろえ会を開きました。

雀宮支部は24日、針ケ谷集荷所で開き、部員や県河内農業振興事務所、JAの担当者ら18人が参加しました。出荷規格について、目標糖度12.0度以上、収穫時のカラーチャートは2.0未満とし、傷害果を出荷しないことや適熟出荷の徹底を申し合わせました。現物による目ぞろえでは、カラーチャートと果実を見比べ、着色や形状などの基準を確認。県担当者らは生育状況や今後の管理について説明し、適期収穫や病害虫防除、台風、熱中症への対策を呼びかけました。

シュンギク有利販売へ 次年産の対策を協議　JA春菊専門部


あいさつをする髙橋英夫専門部長

JA春菊専門部は8月25日、上三川町内で栽培講習会と出荷反省会を開き、シュンギクの栽培管理や次年産の有利販売に向けた対策などを協議しました。

栽培講習会では、種苗会社や肥料メーカーの担当者が育苗、ハウス管理、土壌診断を基にした施肥などについて説明。JA担当者は、ヨトウムシ類の早期防除や防虫ネットの活用を呼びかけました。出荷反省会では、2025年産の出荷数量が63トン、販売金額5304万円、1キロ当たりの平均単価829円となったことを報告。生産者からは、11月と1月の単価が谷となる状況を改善し、安定した販売につなげたいとの意見が出され、市場担当者と今後の販売対策を協議しました。

青色申告特別控除の見直しに向けe-Tax講習会　JA



長嶋氏の講演に耳を傾ける参加者

JAは8月25、30日の2日間、JA本所で農業簿記データ利用者を対象に国税電子申告・納税システム（e-Tax）講習会を開き、管内の生産者計56人が参加しました。

当日は長嶋電算事務所の長嶋修一氏が講師を務め、e-Tax申告に必要なパソコン環境の確認やソフトのインストール、マイナンバーカードの動作確認などを行いました。長嶋氏は「1年かけて下準備を行い、青色申告特別控除の最大控除の適用を受けられるようにしてほしい」と呼びかけました。また、宇都宮税務署の職員が2027年分以降の青色申告について説明。参加者は、申告方法の変更点や必要な準備について理解を深めました。

「あきづき」適期収穫を確認　JA梨専門部



目ぞろえをする参加者

JA梨専門部は9月上旬の2日間、4支部ごとに宇都宮市の各会場で梨「あきづき」出荷目ぞろえ会を開きました。

河内支部は2日、河内集荷所で開き、部員やJAの担当者ら16人が参加しました。JAの担当者が2026年産の出荷規格や出荷申し合わせ事項を説明し、適期収穫や病虫害果などを出荷しないことを確認。現物による目ぞろえでは、カラーチャートと果実を見比べながら、着色や形状などの出荷基準を確認しました。参加者は、蒂窪（ていあ）部の中心に緑色部分が一部残り、その周辺が赤褐色に着色した状態を収穫の目安として共有しました。

普段も災害時も役立つ防災食を学ぶ　JA女性組織みどり会



湯煎調理をする会員

JA女性組織みどり会は9月3日、JA南部支所で、同会の会長と支部長を対象に防災食実習リーダー研修会を開きました。

株式会社オフィスRMの今泉マユ子代表取締役を講師に招き、「普段も災害時も役立つ防災術・防災食」をテーマに講演と調理実習を行いました。限られた食材や調理器具、日用品で手軽に作れる「ポリ袋調理」では、耐熱性ポリ袋に食材を入れて湯煎調理する方法を実践。また、材料をポリ袋に入れて混ぜるだけの「即食レシピ」にも取り組みました。今後は、研修で得た知識や調理方法を生かし、各支部で防災食実習を行う予定です。

JA news Topics



こども食堂で調理する
丸山明子会長（左）と児玉康子支部長

みどり会城山支部がこども食堂を支援（8月17日）

JA女性組織みどり会城山支部は、昭和こども食堂で調理ボランティアを行いました。



ペットボトルキャップ回収運動に取り組む皆さん

ペットボトルキャップ回収運動を実施（8月19日）

JAと女性組織は合同で、ペットボトルキャップの回収運動を行いました。回収したキャップは売却し、ポリオワクチンの購入費用として寄付します。



大根田さんが出品した受賞牛

管内生産者が優良賞1席を受賞（8月21日）

第43回肉用牛総合共進会の「種牛の部」で、大根田友里さんが出品した牛が若雌2区（14～17カ月齢未満）で優良賞1席を受賞しました。



JA担当者の話を聞く参加者

労働条件通知書の作り方などを学ぶ（8月27日）

JAは、JA南部営農経済センターで労務管理研修会を開きました。参加者は、労働条件通知書の作成方法などを学びました。



JA本所へ表敬訪問に訪れた石戸さん（右から2人目）

石戸さんが受賞の喜びを報告（8月27日）

第28回全農肉牛枝肉共励会で「名誉賞」を受賞した石戸榮さんが、関係各所を表敬訪問し、受賞を報告しました。



満開のキバナコスモスの前で笑顔を見せる鈴木さん夫婦

満開のキバナコスモスに笑顔（9月2日）

JA豊郷支所管内の鈴木康夫さんが毎年6月の第2日曜日に地域住民とともに種まきを行っているキバナコスモスが、今年も満開を迎えました。

組合員の皆さまからの地域の話題や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。
※誌面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承願います。詳しくは総合企画課組合員広報係まで。
※最新のイベント情報などは、JAうつのみや公式インスタグラムに掲載しております。ぜひご覧ください。

Instagram

麦

基本技術の励行

実需の求めている麦の品質とするには、土づくり・排水対策・適正施肥・適期播種・病害虫防除・適期収穫などの基本技術を積み重ねることが重要です。2026年産のタンパク含量分析結果や、表1を参考に適期播種・適正施肥に取り組みましょう。

播種量と施肥量の基準

品　種　名	播種量(ドリル播)	施肥基準（窒素成分）
ニューサチホゴールデン	8.5kg／10a	6.5～8.0kg／10a
さとのそら	7～8kg／10a	10～11kg／10a
ゆめかおり	7～8kg／10a	12kg／10a (ゆめ専用肥料60kg／10a) 追肥：2～4kg／10a

表1

排水対策の徹底

麦は湿害に弱く、すべての生育期間で湿害を受けやすい作物です。最近は、地球温暖化の影響で雨が激しく降る傾向が強く、降水量が多くなっています。排水対策として①地表排水(排水溝設置)②浸透排水(心土破砕)③畝立て同時播種栽培を行いましょう。排水溝(明きょ)は排水口と確実につながっているか、確認しましょう。

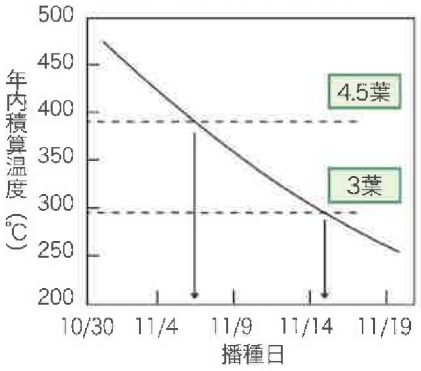
適期播種

適正な播種時期の目安は、年内に葉齢3葉程度を確保し、根張りを十分にさせると同時に、目標穂数の8割以上の茎数を形成する時期です。

県央部(宇都宮)で年内に3～4・5葉を確保するための積算温度は300～400℃なので(図1)、播種は11月6～15日が適期になります。

適期より播種が遅れると①凍上害や倒伏が発生しやすい②分げつが少ない③生育が遅れ、登熟日数が短くなり、整粒歩合が低くなる④タンパク質含有率・硝子質率が増加する⑤赤かび病や穂発芽、低アミロ麦の発生が増加するなど、品質や収量に影響が出やすくなります。

図1　【播種日と年内積算温度との関係】
(1997～2009年／観測地：宇都宮)



種子消毒

近年、大麦斑葉病やなまぐさ黒穂病の発生が見られます。種子伝染性病害を防除し、高品質麦を安定生産するために、種子消毒を行いましょう。

排水溝の点検

収穫前にはほ場の排水溝を点検し、不意の大雨があっても速やかに排水ができるようにしておきましょう。降雨による作業の遅れは、麦の播種の遅れにもつながるので、排水溝を点検補修し、降雨による作業の遅れを最小限に抑えましょう。

大豆



大豆の収穫は、早すぎると刈り取り時に茎汁などによる汚損粒や破砕粒が発生し、遅れると自然裂莢による収穫ロスや割れ粒・亀甲じわ粒が多くなり、加えて連続した雨に遭うと腐敗粒が多くなり品質が低下します。

品質の低下を防ぐためには、収穫適期になったら素早く収穫することが重要で、そのための環境を事前に整えましょう。

青立ち株・大型雑草の除去

収穫前には必ず青立ち株や大型雑草を除去し、汚損粒の発生を防止しましょう。

適期に収穫を

コンバインによる収穫は、汚損粒の発生を防ぐため茎水分が40％以下、破砕粒発生を防ぐため子実水分18％以下になってから行います。表2を参考に適期を判断しましょう。降雨があったときは1～2日待って判断します。

刈り取りは茎や莢の表面が乾いている晴天の10～16時ごろに行うようにし、刈り取りの高さは10㌢以上とし、刈り残しが出ない程度でなるべく高く刈りましょう。そのときには必ず10㍍程度試し刈りを行い、品質をチェックしましょう。

○茎水分の目安
70％ 緑色が残る
60％ 莢と同じ褐色
40％ ほとんどの茎が黒変開始し、
　　剥皮率が30%程度
　　手で折ると軽くパキッと折れる
○子実水分の目安
20％ 噛むと音がせずに割れる
18％ 爪を立てると少しあとが残る
15％ 噛むとパリッと割れる
○剥皮率（30%程度）
　皮の剥げる長さ÷主茎長×100

表2

女性組織活動を通じて、地域のつながりづくりを進めています。

女性組織 Activity Report（アクティビティ レポート）

2026/07/13（月） みどり会 姿川支部

小麦まんじゅう作り＆夏野菜料理教室

18人参加





ふれあいサポーター制度を利用して小麦まんじゅうを、家の光を参考に夏野菜の副菜3品を作りました。

2026/07/17（金） あじさい会 富屋支部

徳次郎デイサービスセンターによる講演会



15人参加

徳次郎デイサービスセンターから講師を招き、日々を元気に楽しく過ごすためのお話を聞きました。

2026/07/30（木） みどり会 平石支部

クラフトバンド講習会



25人参加

クラフトバンドを使って、お出かけにぴったりのかごバッグを作りました。

2026/07/30（木） みどり会 上河内支部

おまんじゅう作り

21人参加





「釜蓋朔日（かまぶたついたち）」に向けて、会員同士協力しながら釜の蓋まんじゅうを作りました。

2026/08/01（土） みどり会 豊郷支部

料理教室



28人参加

材料探しに苦労しながらも、とてもおいしい小麦まんじゅうが完成しました。

2026/08/05（水） みどり会 上三川支部

防災ボトルホルダー作り

12人参加





家の光の「マイ防災ボトルホルダー」キットを使って作成。使い方を共有し、防災意識を高めました。

2026/08/06（木） みどり会 清原支部

魚のモビール作り

8人参加





家の光を参考に魚のモビール作りに挑戦。「思ったより難しい！」と言いながら、かわいい作品を完成させました。

2026/08/19（水） みどり会 瑞穂野支部

夏野菜メニューの調理講習会

17人参加





JA全農とちぎの担当者を講師に、夏バテ解消レシピ「夏野菜豚汁」など3品を作りました。

女性組織「みどり会」「あじさい会」「なの花会」新規会員募集中！
問い合わせは、企画管理部 総合企画課 TEL：028-688-0029（平日 8:30～17:00）まで。

健康食材活用レシピ集

レシピ提供：蓮池陽子　写真撮影：永澤結子

日本の伝統食材　みそ

みそタルタルで味わう 秋のキノコフライ



※写真は盛り付け例

材料（2人分）

- シイタケ……6個
- 小麦粉……大さじ4
- 水……75ml
- 黒こしょう……適量
- パン粉……適量
- ソース
  - タマネギ（みじん切り）……1/6個分
  - みそ（麦みそ）……小さじ2
  - マヨネーズ……小さじ2
  - スダチまたはレモン汁……小さじ1

作り方

❶シイタケは軸を取り除く。大きい場合は半分に切っておく。
❷小麦粉を水でよく溶いて、衣の生地となるバッター液を作る。
❸ソースの材料を混ぜて黒こしょうをかける。
❹❶のシイタケに❷のバッター液を絡ませてから、パン粉をしっかりまぶし、手で押さえておく。
❺170度の油（材料外）で、こんがり色づくまで揚げる。油をよく切って皿に盛り、❸のソースを添えて出来上がり。

「みそ汁一杯三里の力」

「みそ汁一杯三里の力」ということわざがあります。これは「朝に1杯のみそ汁を飲むと、3里（約12km）を歩けるほどの力が湧く」という意味です。昔の農作業や重労働では、大量の汗をかくことによる脱水が大きな問題でした。
そのため、労働前にみそ汁でナトリウム（塩分）を補給し、脱水を防いでいたと考えられます。みそ汁を上手に活用して健康を維持する、先人たちの食生活の知恵が込められているのです。
参考：みそ健康づくり委員会ウェブサイト

直売所情報



JA農産物直売所 県内統一キャンペーン 10/1（木）～31（土）

1,000円以上のお買い物をして賞品を当てよう！　※詳しくは各店舗にお尋ねください。
【対象店舗】JAグリーンインターパーク、JAグリーンかみかわち、上三川いきいきプラザ農産物直売所

JAグリーンインターパークからのご案内

★年金支給日の10/15(木)限定サービス！
「あっさり漬けの素」「JAつゆの素」「鍋つゆ」などを、**1割引き**で販売します。ぜひご利用ください。
※詳しくは店舗にお尋ねください。

★11/1～2月末の期間、営業時間が冬時間に変更となります。
【営業時間】 8：30～17：00 ⇒ **9：00～16：00**
【定 休 日】 なし ⇒ **第2火曜日**

JAグリーンかみかわちからのご案内

★新米おにぎりの試食実施 10/10(土) 9：00～ ※無くなり次第終了
お買い物していただいたお客さまに、先着で配布します。
2026年産「みやおとめ（コシヒカリ）」のおいしさを、ぜひご賞味ください。※詳しくは店舗にお尋ねください。

★生産者さん募集中！
詳しくは直売所担当者まで　TEL：028-674-2711

JA直売所のご案内（10月）

店　舗	電　話	営業時間	定休日
「えきの市場」内JA農産物直売所	028-627-8438	10:00～20:00	なし
JAグリーンインターパーク	028-656-1212	8:30～17:00	なし
JAグリーンかみかわち	028-674-2711	9:00～17:00	第2火曜日（10/13）
上三川いきいきプラザ農産物直売所	0285-55-1515 上三川営農経済センター管理課（上三川）	9:00～13:00	第2火曜日（10/13）、いきいきプラザ閉館日（10/29～31）

ご案内　最新の情報などは、JAうつのみや公式インスタグラムに掲載しております。ぜひご覧ください。

知って納得！

資産管理講座



ウチノ税理士法人
税理士
河内（こうち）　太邦（たかくに）

生命共済金と相続放棄

Q 父は事業を営んでいましたが、経営が困難で多額の借入金がありました。そんな折、父にガンが見つかったのですが、心労が重なったこともあり、先般亡くなってしまいました。残された財産はほとんど無く、多額の借入金だけが残ってしまったため、裁判所で相続放棄の手続きを済ませました。

ところがその後、父宛の郵便が届き、開封するとどうも生命共済に加入していた形跡がありました。農協さんに確認すると、父は私を受取人にして、500万円の死亡共済に加入していたとのことです。私はすでに相続放棄しているのですが、この死亡共済金はどうなってしまうのでしょうか？

A 生命共済契約において共済金の受取人に指定された人は、被共済者（今回の事例ではお父さま）の死亡により共済金を取得します。この死亡共済金はお父さまが所有していたいわゆる民法上の本来の相続財産ではなく、共済約款に基づき、共済金受取人に直接支払われるものであり、共済金受取人固有の権利です。したがって、相続放棄をして相続人でなくなった方であっても、共済金受取人に指定されていれば、その権利に基づき死亡共済金を取得することができます。

なお、相続放棄をした人は、民法の規定により、その相続に関しては初めから相続人とならなかったものとみなされることになります。

その場合、その他の財産を取得する方の全ての財産を合計して、相続税の基礎控除額（3,000万円＋600万円×法定相続人の数（＊注））を超える場合には、相続税の申告が必要となります。さらにご質問者さまが受け取った死亡共済金は、相続人以外の人が受け取ったこととなり、生命共済金の非課税（500万円×法定相続人の数（＊注））の適用はありませんので、注意が必要です。

（＊注）法定相続人の数は、相続放棄がなかった場合の相続人の数で計算します。

法律税務相談日

10月20日（火）

無料ですが予約が必要です。

最寄りの支所へお申し込みください。相談時間は午後1時から先着受付順です。
資産管理や土地有効活用などもお気軽にご相談ください。

けんこうひゃっか

健康百科



上都賀総合病院
健康管理センター　保健師
福田（ふくだ）　遥奈（はるな）

糖尿病と歯周病の関係

皆さんは、「歯周病」はお口の中だけの病気だと思っていませんか？

実は、糖尿病の患者さんは歯周病にかかりやすく、悪化しやすいことが分かっています。また、歯周病の治療で血糖コントロールが改善するという研究も報告されています。

歯周病は、歯周病細菌の感染による感染症です。糖尿病の方は、細菌に対する防御力が低下し、歯周病菌にも感染しやすく、炎症も起こしやすくなります。歯周病菌による炎症がインスリン(血糖を下げるホルモン)の働きを抑えてしまい、糖尿病のコントロールを難しくします。つまり、歯周病が糖尿病を悪化させ、糖尿病が歯周病を進行させるという悪循環に陥ります。

さらに歯周病は、糖尿病以外にも心疾患・動脈硬化や慢性腎臓病、誤嚥性肺炎などにも影響を及ぼします。

秋は寒暖差で体調を崩しやすい時期です。そのため体調不良になり、免疫力が低下し、口腔内の細菌感染を引き起こしやすくなります。また、食欲の秋で食べる量や回数が増えがちな季節のため、注意が必要です。さらに、冬は1年でも口腔内が乾燥しやすい季節です。口の中が乾燥することによって、歯周病の原因になることがあります。

●歯周病のチェックリスト
- 朝起きたときに、口の中がネバネバする。
- 歯磨きのときに出血する。
- 硬いものが噛みにくい。
- 口臭が気になる。
- 歯肉がときどき腫れる。
- 歯肉が下がって、歯と歯の間に隙間ができた。
- 歯がぐらぐらする。

以上のような症状で気になるものはありますか？

歯周病予防・コントロールのためには、歯科医院での予防的なケアや専門的なアドバイスを受けることが有効です。皆さんには、かかりつけの歯医者さんはありますか？定期的なブラッシング指導を受けること、年に1、2回のチェックとクリーニングを行うことが、歯周病と糖尿病の管理という観点からだけではなく、将来の快適な生活にもつながります。

毎日のケアを行い、口の中の健康にも気を付けましょう。

ファーマスト 農業者賠償責任共済

農業において発生するさまざまな賠償責任のリスクを幅広く保障

畜産農家の皆さまも必見!!

保障イメージ

直売所出荷に関する賠償リスク をカバーします



生産物賠償のリスク

農地や農業施設において生産・加工・販売した生産物を原因とした賠償責任に対する保障

食中毒・ケガ

- 直売所に出荷したジャムが原因で食中毒が発生した。
- 直売所で販売した「五目おこわ」に鳥の骨が混入していたため、食べたお客様が口の中を切るケガをした。



生産物回収費用のリスク

生産物賠償等に伴って発生した生産物回収等に関する費用

ファーマストは、出荷先の制限はありません！

JAファーマーズマーケット、道の駅、個人直売所など出荷先にかかわらず、生産物賠償について保障します。



生産過程における賠償リスク もカバーします



施設賠償のリスク

農地や農業施設の所有・使用・管理や農業が原因で他人を死傷または他人の財物を損壊させたことにより生じた賠償責任に対する保障

- 農地で草刈機を使って作業中、小石を跳ねて他人の車をキズつけた。



保管物賠償のリスク

管理・使用する他人の財物（農業に関するもの）の損壊・紛失・盗難によって発生した賠償責任に対する保障

- 他人から預かった農機具を納屋に保管中、何者かに盗難された。

お役立ち事例

施設賠償

【事例①】

草刈機での作業中、飛石が近所に駐車中の車両にぶつかり破損させた（フロントボディー・フロントガラス他）。

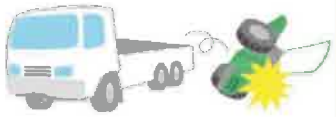


損害賠償金額　約 115 万円

保管物賠償

【事例②】

借用した歩行型トラクターを軽トラックから下ろす際にすべって落下させ、フレームおよびエンジンミッションを破損させた。



損害賠償金額　約 22 万円

生産物賠償

【事例③】

農産物直売所において販売した加工食品（おはぎ）を原因とした食中毒事故が発生し、おはぎを食した49名のうち、19名が加療を要した。

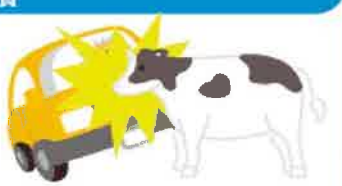


損害賠償金額　約 36 万円

施設賠償

【事例④】

飼育していた牛が敷地外へ脱走し、道路を走行していた車両と接触してしまい、他人の車両に損害を与えた（フロントボディー他）。



損害賠償金額　約 66 万円

※1 お支払いには所定の要件があります。　※2 損害賠償額例はＪＡグループ調べ。

この資料は概要を説明したものです。
ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。
また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。

詳細な内容につきましては最寄りの支所までご連絡ください！
※ご連絡先は裏表紙をご覧ください。

【26090010215】

日本農業新聞 電子版

営農にますます役立つアプリに

「日本農業新聞ニュースアプリ」がリニューアル! 新機能を追加し、操作性も向上しました。
好みに合わせてカスタマイズでき、情報収集がより便利になります。

新機能1



病害虫診断

スマートフォンで撮った写真から、農作物の病気や害虫をAIで判定することができます。
対応品目は、トマト、ブドウ、イチゴ、キュウリ、タマネギ、ジャガイモ、ナス、桃、ピーマン、菊、大豆、カボチャの12品目です。



新機能2



気象情報

1週間の天気予報に加え、1キロ四方単位の詳細な気温、降水量、日照時間のデータ(過去7日間+今後7日間)を見ることができます。また、栽培品目の積算温度も計算できます。



新機能3



Myカテゴリ

関心のある用語や、栽培品目、市町村名、JA名などを登録すると自分だけのカテゴリを作成できます。
カテゴリには自動で記事が分類され、読みたい記事を手軽に探せます。



※本サービスは人工知能(AI)技術および外部データベース等を活用した参考情報の提供であり、診断の正確性・有効性について当社は一切の責任を負いかねます。ご自身の責任において判断し、ご利用ください。

アプリダウンロードはこちら

右記QRコードを読み込み、日本農業新聞公式ウェブサイトからアプリダウンロードにお進みいただけます。

※アプリのダウンロードには「Apple ID」または「Googleアカウント」が必要となります。 ※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※Google PlayはGoogle LLCの登録商標です。

アプリの利用について

- アプリ内で全ての記事・機能を利用するには、電子版有料会員登録(月額2,403円)が必要です。
- 電子版有料会員の方は、アプリを利用する前にブラウザ版でログインして会員認証を受けてください。会員認証がないと、アプリ内の一部の機能が利用できません。

※過去一度でもブラウザ版でログインしたことがある方は認証済みです。

紹介動画はこちら

お問い合わせ

日本農業新聞 電子版事務局
dkanri@agrinews.co.jp



実りの秋！

農業祭に行こう！

宇都宮地区

令和8年度 宇都宮市農林業祭



11/14（土）

時間　9：00 ～ 15：00
場所　道の駅うつのみや ろまんちっく村 にぎわい広場
問い合わせ　JA営農部営農企画課　TEL：028-611-3738

上河内地区

2026 上河内 秋まつり



11/3（火・祝）

時間　10：00 ～ 15：00
場所　上河内体育館北側駐車場
問い合わせ
2026年上河内秋まつり実行委員会（上河内地区まちづくり協議会）
TEL：028-674-3153

河内地区

かわちふるさと まつり 2026



11/8（日）

時間　9：00 ～ 15：00
場所　河内地区市民センター

南河内地区

南河内地区 農業祭



11/8（日）

時間　9：00 ～ 13：00
場所　JA南河内購買店舗敷地内
問い合わせ　JA上三川営農経済センター（南河内）
TEL：0285-43-6010

※上三川地区農業祭は、敷地内の建て替え工事に伴い、開催を見送らせていただきます。

マイカーローン キャンペーン実施中
今すぐ金利をチェック
JAネットローン
2027年2月26日（金）まで



スマホからでもパソコンからでも仮申込 OK!!
©よりぞう
JAネットローン　検索
https://ja-netloan.jp/
365日24時間 仮申込受付中！

ライフスタイルに合わせ次のローンの仮申込も行っております。

JAネットローン 教育ローン
入学式や授業料など幅広い教育資金に使える！

JAネットローン 多目的ローン
お使い道さえ決まっていればさまざまな用途に使える！（資金使途証明書類が必要です）

JAネットローン リフォームローン
住宅の増改築・改装などのリフォームに使える！

JAネットローン フリーローン
さまざまな用途に自由に使える！（資金使途証明書類は不要です）

JAネットローン カードローン
借入枠の範囲で何度でも使える！

農作物や農業機械の盗難にご注意ください！

●不審者・不審車両を発見した場合

距離をとって、すみやかに１１０番通報を行いましょう。

●被害に遭わないための盗難防止対策

できることから始めましょう
※収入保険や農機具共済などの加入も併せてご検討ください。

農作物の盗難防止対策のポイント
① ほ場に防護柵を設置する
② ほ場出入口を南京錠などで施錠する
③ ほ場周囲に警報センサーを設置する
④ ほ場付近に防犯カメラを設置する

農業機械の盗難防止対策のポイント
① 農業機械の鍵は抜き取る
② 農業機械は納屋や倉庫に格納する
③ ハンドルロックなどを活用する
④ 格納庫などに防犯カメラやセンサーライトを設置する

令和9年春用肥料・農薬の予約取りまとめ実施中

日頃より当JAの事業にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和9年春用肥料・農薬の申込書につきましては、過去2年間に春用肥料・農薬のいずれかを購入いただいた方へ配付しております。

取りまとめ期日

令和8年10月31日（土）

令和9年春用肥料価格の情勢について

令和8肥料年度春肥（令和8年11月～令和9年5月）の価格情勢につきましては、前期対比で加重平均5.5%（品目による変動率0～21.1%）、前年同期対比で加重平均12.0%（品目による変動率0～29.6%）の値上げとなりました。

詳しくは管轄の営農経済センター経済課へお問い合わせください。

宇都宮市 生産緑地制度のご案内

生産緑地制度は市街化区域内の農地（都市農地）において、農地所有者からの申し出により一定の要件を満たす農地を生産緑地地区として都市計画に定め、その後30年間、農地などとして管理することで、都市農地の適正な保全を図る制度です。

生産緑地地区に指定されると、固定資産税などの課税が宅地並み評価（農地に準じた課税）から農地評価（農地課税）に見直されます。

※一例として固定資産税が指定前1反（1000㎡）当たり147,150円程度だったものが指定後1反当たり2,300円程度に下がった事例もございます。

宇都宮市の市街化区域内に農地をお持ちで、制度に関心のある方、要件に該当するのか不明な方は

JA うつのみや資産管理課
（☎028-600-6556）
までお問い合わせください。

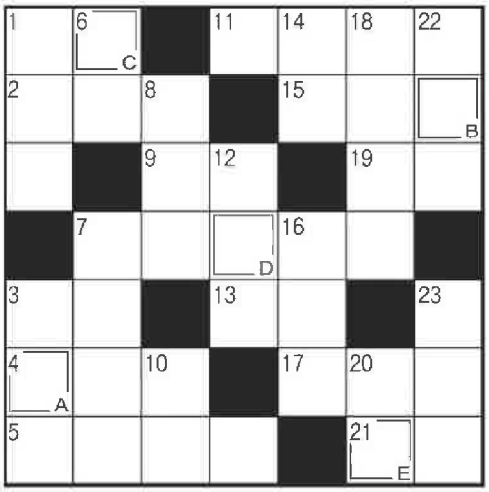
令和9年播種用 種子もみ お申し込みはお済みですか？

ご予約がお済でない方は、
早めにお知らせください。
お問い合わせは
管轄の営農経済センター経済課へ
お願いいたします。



クロスワードパズル

問題　二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



出題●ニコリ　カタカナで記入してくださいね！

ヨコのカギ

1　――食えば鐘が鳴るなり法隆寺（子規）
2　ヒトコブだったりフタコブだったり
3　味噌煮にしてもおいしい魚
4　元のものから分かれ出ること。新たな問題が――する
5　橋につけられた柵
7　油絵を描くのに使う布。画布ともいいます
9　――の上にも三年
11　転居、屋移りともいいます
13　漢字から作られました
15　歯を抜くときにかけるもの
17　付けている人は誰なのかが書いてあります
19　寺院に入るときくぐることも
21　彼はクラスで――を抜いて足が速い

タテのカギ

1　おでんにつける黄色い薬味
3　アフリカ大陸北部に広がる――砂漠
6　仏花によく使われます
7　運動会の競技のひとつ
8　小豆は昔、赤い――と呼ばれました
10　えんぺらがある魚介類
12　ダーウィンが提唱した――論
14　夫の配偶者です
16　皮がむきやすい黄色い果物
18　秋桜ともいわれる花
20　いざというとき、体を膨らませる魚
22　酒などを買う前に、味や香りを確認
23　『考える人』で知られる彫刻家

正解者の中から抽選で5名の方に千円分のクオカードをプレゼント！なお、当選者はクオカードの発送をもって発表に代えさせていただきます。

クロスワードパズル　プレゼント応募方法

パズルの答えを、ハガキかホームページ内クイズ応募フォームからお寄せください。その他、写真やイラスト、詩・短歌・俳句など、おたよりもお待ちしております。
締切：10月26日（月）必着
※ペンネーム希望の方は必ず書き添えてください。
※頂いた写真などはお返しできませんので、ご了承願います。

切手

〒320-0031
宇都宮市戸祭元町3-10
JAうつのみや組合員広報係
おたより紹介 行

①パズルの答え
②あなたの郵便番号・住所・氏名・電話番号
③本誌に関するご感想・ご意見をお聞かせください。
たて書きでもよこ書きでも応募可能です。

ホームページアドレス　https://www.jau.or.jp
※皆さまから頂いた情報は、JAの事業および各種サービスの提供・案内・充実などの目的以外には利用いたしません。

おたより紹介

「アグリスクール」は、食と農業への関心が高まる取り組みで、とても重要だと思います。
（宇都宮市　太郎と姫さん）

「アグリスクール」の記事内に、子どもたちの絵や言葉が書いてあるのがほほ笑ましいです。
（宇都宮市　まろたんさん）

「とちぎ育ち」を味わう和食給食献立の「茄子とトマトの揚げ浸し」がおいしそう。わが家の揚げ浸しはナスだけでやっていました。トマトとインゲンを入れるのも色鮮やかでおいしそうなので、今度やってみたいです。
（上三川町　本田さん）

※お寄せいただいたおたよりは、内容の意味などを変更しない範囲で校正させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

9月のまちがいさがし　答え







2…ウサギのポーズおよび餅の形が違う（どちらでも正解）
6…雲の形が違う
7…ウサギの耳の形が違う
8…ススキの向きが違う
9…柿の数が違う

編集後記

ホームページをリニューアルして約8カ月。皆さまのご協力のもと、掲載レシピも少しずつ増えています。最新レシピは「ライタ風とまきゅう」。ヨーグルトのさっぱり感に、カレー粉の風味がアクセント。食欲をそそる一品です。ぜひお試しください。
（にこ）



10月16日は「国消国産の日」です。国連が制定した「世界食料デー」に合わせ、JAグループでは同じ日を「国消国産の日」としています。国消国産とは、「私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する」という考え方です。
実りの秋を迎え、これから各地区で農業祭が開催されます。地域の農家さんが丹精込めて育てた、旬のおいしい農産物に出会える機会です。私自身も、農業祭で地元の恵みを手に取り、いつもの食卓にもう一品。そんな小さな選択から、地域の農業を応援していきたいと思います。
（ひかり）

上河内営農経済センターだより

各支所の活動や地域の情報をお届けします！



羽黒山梵天祭り

上河内地区で毎年11月の第3土曜日に開催される「羽黒山梵天祭り」を紹介いたします。

羽黒山神社の梵天祭りは、江戸時代の中ごろに収穫を感謝する行事として始まったとされ、300年以上の歴史を誇る伝統ある祭りです。五穀豊穣などを祈願し、梵天を羽黒山神社へ奉納します。

祭りの主役となる「梵天」は、孟宗竹と真竹を継いでできた15メートルほどの竿に、和紙やビニールテープなどで作られた色鮮やかな房をつけたもののこと。法被を着た若者たちが梵天を担ぎ、その梵天を跳ね上げながら町内を練り歩きます。

羽黒山の標高は458.2メートル。参道の手前から山頂にある羽黒山神社を目指して「エッサ、ホイサ」と梵天を担ぎ上げながら、威勢のよい掛け声とともに登っていく姿は壮観です。

当日は沿道に屋台や露店がずらりと立ち並び、会場は多くの人で賑わいます。上河内地区の名産品である「ゆず」を販売する屋台も多く出店します。

今年の羽黒山梵天祭りは、11月21日（土）に開催されます。地域に受け継がれてきた伝統と、若者たちが力強く梵天を担ぎ上げる勇壮な姿を、ぜひ会場でお楽しみください。



梵天を担ぎながら練り歩く若者たち



持ち上がる梵天

令和8年度 農業用廃ビニール処理対策事業（廃ビ処理下期）を実施します。

○収集日

月日	地区名	収集場所	収集品目
11月24日(火)	南部地区	東部選果場	農ビ・農ポリ・その他
11月25日(水)	東部地区	〃	〃
11月26日(木)	西部・北部地区	西部選果場	〃
11月27日(金)	河内地区	北部カントリーエレベーター	〃
11月28日(土)	上河内地区	〃	〃

※農ビ・農ポリ・その他の品目分別収集となります。

○収集時間　午前8時30分～11時30分まで
○対 象 者　宇都宮市内の全組合員
○搬入方法　表の指定収集場所に個別搬入

●**収集は当日のみ**となります。時間厳守でお願いします。

●果樹類の多目的防災網やネット類については、別計量を実施します。

○料　金

	本年度	前年度
見込処理価格	約　82円/kg	約　82円/kg
多目的防災網・ネット類	約　275円/kg	約　275円/kg

※価格は前年搬入量目安です。搬入物の搬入状況（植物残渣の付着、著しく汚れているもの、処分品など）の増加により、処理価格が高騰する場合があります。
※上期・下期ごとの精算になります。

助成金については、上期・下期の精算終了次第、2月ごろ入金いたします。また、振替に伴う手数料が1回あたり55円発生いたします。

○申し込み
●事務委託委任状 兼 収集・運搬契約書別表
・氏名を書き押印し、各営農経済センターに提出してください。
●貯金口座振替依頼書
・昨年までに提出されている方につきましては、提出の必要はございません。
・初めて搬入される方や口座番号に変更のあった方については、収集当日に提出願います。（個人情報につき取り扱いに注意願います）
●収集運搬許可書
・運搬先事業所に必要事項をご記入のうえ、収集日当日に積載車へ掲示してください。

○収集処理できる物（分別収集、金属が付いていない物）

①農ビ ②農ポリ（肥料袋、ブルーシート（金属を取り除く）含む）③硬質ポリ（苗箱）④硬質塩ビ（塩ビ管、畦シート）
⑤防雹網、防鳥ネット⑥農薬の空ボトル（プラスチック類）、農薬空き袋（紙類、ビン以外）
1）内部を完全に洗浄し中身が残らないようにする。2）ラベルを完全にはがす。（空ボトル）3）持ち込みは半透明ゴミ袋に入れる。
⑦農薬の空き缶（ペール缶など）
1）内部を完全に洗浄し中身が残らないようにする。2）缶内部のガス抜きを完全に行う。（5カ所くらい穴をあける）
⑥⑦が守られない場合は、返却になります。
※「分別の仕方と収集にあたっての注意」を必ずお読みください。

農業用廃ビニールなどはゴミ処理場への持ち込みや野焼きなどをせず、決められた処理方法を守りましょう!

支所・センター電話番号

中央支所	028-633-3467	上河内支所	028-674-3333
宝木出張所	028-622-6111	河内支所	028-673-3135
平石支所	028-661-4311	南河内支所	0285-48-2211
南部支所	028-656-1020	上三川支所	0285-55-1510
城山支所	028-652-0711	宇都宮北部営農経済センター	028-665-0550
北部支所	028-665-0003	宇都宮南部営農経済センター	028-656-8484
豊郷支所	028-624-8011	上河内営農経済センター	028-674-2164
清原支所	028-667-0151	上三川営農経済センター	0285-55-1511
姿川支所	028-658-6881	住宅ローンセンター	028-622-7100

各種お問い合わせはこちらへ

キャッシュカードの紛失・盗難
フリーダイヤル0120−08−2065

夜間・土・日・祝祭日の自動車事故（24時間受付）
事故受付センター フリーダイヤル0120−258−931

ＪＡ葬祭（24時間受付）
アトラス宇都宮ホール　028−660−5555
アトラスファミリーホール鶴田 028−633−9200
アトラス上三川ホール　0285−55−1555

ＬＰガス関係　灯油・軽油・Ａ重油の配送
フリーコール　0800−700−0085（通話無料）
※緊急連絡先028−633−0085

アグリジャンプ no.343 2026年10月号
【発　行】JAうつのみや 【編　集】総合企画課組合員広報係 【発行日】2026年10月1日
〒320-0031栃木県宇都宮市戸祭元町3-10
TEL 028 (688) 0029　FAX 028 (627) 3307　URL https://www.jau.or.jp